

せんなん 議会だより

2020

5

No.73

令和2年度予算を
徹底ふかほり！



代表質問

代表質問とは、会派を代表した議員が年に1度、市長の市政運営方針に対し、その内容や考え方について質問をすることです。

～6会派が市政を問う～



スマートフォン等で、二次元コードを読み取ると、録画映像のページへアクセスできます。

一般質問

一般質問とは、議員自身の考え方や調査・研究をもとに、市政全般の施策について、市長等執行機関に見解を求める唯一の機会です。

～7名が市政を問う～



各議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。掲載順位は質問順です。

岡田 好子 (公明党)

はじめに①新型コロナウイルス感染症について市の対応
②信頼回復に向けた組織改革・意識改革

- 人権行政 ○いじめ防止対策
○教育環境・生活環境
(給食センター施設・英語検定・子ども夢事業)
●中学生に加え小学生も受験参加対象に！
- 母子保健における切れ目のない支援 ○子どもの支援
○市民の健康づくり
- 商業地域の活性化 ○市制50周年記念
- 国土強靱化地域計画 ○耐震診断及び改修費用の助成
○雇用・就労の取組 ○防災対策
●令和2年度に防犯カメラを7台設置予定
- コミュニティバスの利便性 ○環境調査
- 行政サービスのデジタル化



大森 和夫 (日本共産党)

●学校休校と新型コロナ対策について
学校は保健室や給食があり、生徒の様子を見る教員がいるなど「安全装置」の役割がある。休校は親や子どもに大きな負担になるが、学校の再開は科学的な根拠に基づいて行うこと。
●尿汲みとり券売り上げ金着服事件について…市政の信頼回復を
決裁書等の精査、長期在職の見直し、職員は現金を扱わない体制等を実施していれば着服事件は防げた。
(汲みとり券の売り上げの赤字は、13年間で総額約5200万円、これらが着服された可能性がある。着服が発覚するまで赤字があったことが分らず。現在警察が捜査中。)
●夏休み学校プールで遊べるように…教育環境の充実を
学校プールの一般開放の存続は子どもや市民を交えて判断すべき。使用可能な学校プールを期間も調整すれば、夏休みの一般開放は、財政負担も少なく実現できる。
(泉南市は市民プールが無いのに、今年から10ある全学校プールが廃止される。全国でも例がない事態に。)



古谷 公俊 (自民党・創生会)

市長の市政運営方針について
1. コロナウイルス対策/対応について
2. 和泉砂川駅前・周辺開発について
3. 土地開発公社について
※市民の所有地でもある行政財産を議会に報告も、市民発信もせず、また面積も大きく異なる大きさの土地を等価交換(物々交換)。なぜ入れして売却資金を市民の為に還元、赤字財政の為に使われなかったのか？
4. 公金着服問題について
5. 地方創生事業の結果・状況について
6. ふるさと納税について
7. 防災について
8. コミュニティバスについて
★今回は和泉砂川駅前行政財産の取り扱いについて不当との疑いもあり質問が長引いた為、5. 地方創生事業から8. コミュニティバスについては改めて6月議会で質問予定。



河部 優 (新政せんなん)

市長の市政運営方針に対して代表質問を行いました。
①国際化教育と友好都市について質問しました。
国際化教育についてはJETプログラムを活用し進める。友好都市に関しては教育や人的交流の観点でフィリピン・ダバオ市と協力連携して進めると答弁がありました。
②新型コロナウイルス感染症など想定外の事態が発生したときの初動体制について質問しました。
泉南市では「新型インフルエンザ等対策行動計画」を策定している。今回の新型コロナウイルス感染症対策においても対応方針として活用していると答弁がありました。
③「自治体行政は人権行政であるという共通認識に立ち職務を遂行する」という方針内容について質問しました。
職員の人権意識を高めるため、様々な人権研修等を実施。同時に「推進プラン検討委員会」を中心に計画の進捗管理を行い、人権行政を全庁的に推進すると答弁。
◎詳しくは議会ホームページをご覧ください。



谷 展和 (自民党市議員)

市長の市政運営方針について会派を代表して質問しました。
主な質問として
1. 学力・体力の向上、教育ICT化の具体的な取り組み、学校の老朽化について
2. 国民健康保険調整交付金の申請誤りによる返還、新型コロナウイルスにおいて教育現場の状況と対応について
3. 地方創生事業、キャッシュレス化、今後のインバウンドに向けてのビジョンと取り組み、泉南市制50周年記念事業について
4. 国土強靱化地域計画の策定、自主防災について
5. インフラ整備について
6. マイナポイント、地域コミュニティ推進、泉南市が稼ぐ取り組みについて
以上を質問しました。



森 裕文 (未来せんなん)

●「問責決議について」
市民の代表である議会が同じく市民の代表である市長自身を対象として議決した「問責決議」を市長は無視できるのか。市民に説明責任を果たさない。
●泉南市役所のスクラップアンドビルドについて
重篤な病状の泉南市政を立て直すには、穏便で常識的な改革では無理。組織の早急なスクラップが必要では？
●市制50周年について
「貧すれば鈍する」過酷な現状の中での泉南市で、予算を使った祝賀行事などをやっていて良いのか？
●SDGsを原動力とする地方創生について
泉南市そのものが取り残されかけているのに。「誰一人取り残さない」理念にはとてもついていけない。背伸びしても徒労となる。地に足をつけて！！
●教育環境について
検討議論は、とうの昔にタイムオーバー。市長が決断すべきとき！！



田畑 仁 (自民党市議員)

現在、泉南市で抱えている不正問題の解決やコロナウイルス対策、りんくう公園等の新規事業に対し、全く市長の姿を感じられないことを指摘し、リーダーシップ、統率力不足を申し上げた。市役所のガバナンスはすでに崩壊していると伝えた。
また教育長に対しては、英語教育(JET)の推進等も良いが、不登校やいじめ、学級崩壊等、真の部分に地に足をつけて、取り組んでほしいと要望した。携帯電話の持ち込み方についても再検討を要望した。また、コロナウイルスによる休校の際の留守家庭児童会の在り方や、子育て世代の方からいただいた刹那の思いのメールを読み上げた。
今、泉南市は財政難だけではなく、ほんとうに危機的な状況です。我々議会も原点に戻らなくてはなりません。
是非、泉南市議会録画放映、YouTubeをご覧ください。
そして、泉南市の現状を何か感じてください。



堀口 和弘 (自民党・創生会)

●学校統廃合について
・泉南市公共施設等最適化推進委員会の委員長が示した、統廃合案の取扱いはどうするのか？
・東小の特認校について、同委員会が否定的な発言をしているが、教育委員会としての認識は？
・統廃合の議論は一体どこがするのか？
●ヘルプマークについて
・全国的に普及が進んでいるが、泉南市における取組みはどのようなものか？
●国民健康保険の二重請求への対応
・平成30年に大阪府に提出した泉南市の国保赤字解消計画との関係について
・医療費が府下最低である泉南市が上限に持っていく事への懸念
・今回の件で一般会計から補填する事の是非。



梶本 茂麿 (無所属)

●泉南市公共施設等最適化推進実施計画について
【経過】第5次総合計画後期計画(R4年度迄)➡公共施設等ファシリティマネジメント推進基本方針(H27)➡公共施設等最適化推進基本計画(H28)(第1期～4期(H29年度～10年間))➡第1期最終R8年度迄を計画期間とし今年度中に個別施設計画を策定。
【目的】老朽化した公共施設の大規模改修や複合化・集約化等を進め、40年かけて建築物の延床面積を40%縮減。
【対象施設】老人集会場、その他集会場、公民館、学校、認定こども園、文化ホール、市営住宅等々。
●教育について
【泉南市教育大綱】H27市長が総合教育会議において教育委員会と協議調整の上、共に策定したもの。
【教育振興基本計画】H28教育委員会が法令に基づき教育振興の為に施策に関する基本的計画として定める。R2に新たな計画を策定予定。
【小中一貫教育・老朽化対策】グラウンド床面積の比較(信中の生徒数は泉中の1.5倍なのにに対し、泉中は信中の2倍の広さ)



和気 信子 (日本共産党)

- 公立病院再編統合で国が病院名(新泉南病院)を公表
地域医療に必要不可欠な病院。国の計画撤回を市に求める。
- 新型コロナウイルス感染症と一律休校の対応について
●学童保育・居場所の環境、指導員の体制や家庭で過ごす児童の安全・生活実態把握の対応を！介護施設等への対応や情勢変化があれば速やかに情報伝達を！
- 国民健康保険の計算ミスによる返還金の対応について
●一般会計からの繰入金増額は市民負担になる。返還は長期計画にすべき。
●国保料最高額は92万円に。所得300万円夫婦と子ども2人世帯は年額63万2,900円で1万5千円の負担増。
国・府の公費投入を求める。
- 弱者のための防災対策の強化を！
●高齢者・障害者(児)の福祉避難所の拡充と環境整備でプライバシーを守ることや備蓄の増強を図るよう求める。
- 幼児教育・保育の無償化に伴う財源で給食費も無償に
●児童虐待の実態把握、防止対策の強化と相談窓口拡充を。
- 砂川駅前整備の完成見込みは今年度中との答弁。



竹田 光良 (公明党)

本会議での私の一般質問では、1. 地方創生事業についてでは、泉南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の具体的な成果について問い、更なる定住促進策を求めました。
2. 教育については、新年度の重要政策となるJETプログラムについて、ALT・CIR・SEAの計27名の受入れ態勢について問い、青色パトロール車事業については、青パト車の更新時期が来ていることを指摘し、計画的に更新されるよう要望しました。また、国のGIGAスクール構想を活用し学校施設のICT化を加速するよう訴えました。
3. 市制施行50周年事業については、泉南市らしい50周年事業の実施と、市内の児童・生徒が記念となり、記憶に残る事業の追加を求めました。
4. 認知症施策については、国が進めているチームオレンジの整備について、これまで泉南市が先進的に進めてきた認知症ケアを活用し、更に認知症についての幅広い理解を深める必要があることを訴えました。



澁谷 昌子 (公明党)

- 高齢者肺炎球菌ワクチン接種率向上の取り組みについて
➡広報やホームページを通じ繰り返し周知し向上を図る。
- ①子ども・若者引きこもり相談窓口について
➡ここサボ泉南が断らない相談窓口として一義的に支援。
●自立相談支援事業所と協議し広く市民周知に努める。
②「顔の見える」支援について
➡居場所は有効な手段と考えるが、現在ある社会資源、行政の関係各課とが連携、協働し支援の充実を図る。
- ①小中学校における避難所利用計画の必要性
②記録的短時間豪雨に対するため池の安全対策について
➡日常管理を継続的に行うと共に農業の担い手を育成する。
- 地域共生社会の実現と障害者の就労支援について
➡職業選択を市内外に幅広くできるように対応し支援を図る。
●障害者の就労支援と社会参加、地域交流を図る「花笑み・せんなんプロジェクト」を関係部局と連携し実施する予定である。



アプリ マチイロ でせんなん議会だよりが閲覧できるようになりました。(令和2年5月1日から)

1. まずはスマホ等でこちらを読み込んでください。

2. 機種が
■アンドロイド (iPhone・iPad 以外)の方は Google play から、
□iPhone・iPadの方は App Store からダウンロードしてください。

(アプリは無料でダウンロード可能ですが、通信料は利用者負担となります。)




Search 泉南市議会

※広告表示について
このアプリは株式会社ホープ(福岡県福岡市中央区)が作成したもので、アプリ内には広報紙に掲載されていない広告ページが表示されますが、その内容に「せんなん議会だより」は一切関わりありません。利用規約・プライバシーポリシーなどについては、「マチイロ」ホームページをご覧ください。

3. ●数個の項目を入力するだけで、広報せんなん、せんなん議会だよりが閲覧いただけます。
地域設定を行う➡「お住まいの地域」➡「泉南市」を登録(「生年月日」「性別」「興味のある分野」も) ①

●アプリに登録している他自治体の広報紙ももちろん可能。気になる自治体、ふるさとの広報紙も閲覧できます。
●最新号が発行されると、アプリにお知らせが届きます。

Go

山本 優真 (無所属(大阪維新の会))

●新型コロナウイルス感染症対応
デマ対策・情報発信と初動対応が不十分だった点を指摘し、対応改善と行動計画改定等を要望。
●一連不祥事問題
公金着服問題で新たに公表された情報はなし。それ以外にし尿尿取り業者への「約500万円保証金未払い問題」が判明。国保過剰請求問題では返還方法として収支計画が示されたが、市民への説明責任が果たせてないうえに、数値根拠がないことが判明。
不祥事は正対策として「外部監査制度の導入」を提案するも、具体的な答弁はなし。
●行財政改革計画が崩壊
不祥事により、根幹の行革計画が崩壊し、4年間で想定より2億8,000万円収支が悪化したことを指摘。



一般会計予算 国民健康保険事業特別会計予算



第1回定例会において、各会計予算に関する議案のうち一般会計予算と国民健康保険事業特別会計予算が否決に。（賛成：7 反対：7 可否同数のため議長裁決により否決）
その他の特別会計、財産区会計、下水道事業会計の新年度予算が成立しました。
予算審査特別委員会では、予算案に係る様々な事業が市民にとって今必要なものなのか、予算配分は適切に反映されているかなど、慎重に審査を行いました。
委員会での議論について、ピックアップしてお伝えします。

Voice



国民健康保険 対前年度比 約 1 億円増の一般会計からの繰り入れは、市民負担を強いるものとするが。

赤字補てんのための繰り入れ、過剰請求による返還金返済のための保険料値上げではない。府下広域化による保険料統一に向けて必要な、段階的値上げによるもの。繰入金の一部(1億1,400万4,000円)は、その府下広域化による府への納付金支払いに要する費用となる。

泉南市が抱える課題はあるにせよ、納付金支払いに要する費用の一般会計からの繰り入れは、他団体もほとんどが一般会計から繰り入れていること、交付税措置がされるお金であること、繰り入れることで保険料値上げなどの被保険者負担をなくすこと、以上につながるものとする。

国保会計に与える新型コロナウイルス感染拡大の影響は？ また資格者証世帯に与える影響は？

府下広域化により一部地域だけ負担増になるのを避けるメリットあり。ただ次年度以降、府に納める納付金額の増額が予想される。資格者証世帯も 3 割の医療費負担で受診可能。

過剰請求に伴い、今後返済が必要となる。費用捻出はどうする？

保険料徴収率のアップが必要。納付書での支払い対象者に注目し、支払い忘れ防止のため、コールセンターを設置、電話催告強化を図る。

公債費とは借金返済のこと。泉南市は今どんな位置にいる？そして基金への依存体質、公債費の多さに対する見解は？

指標のひとつである実質公債費比率(市の借金の返済額(=公債費)の大きさをその市の財政規模に対する割合で表したもの)は平成30年度で11.2%。府下7番目の悪さである。

基金に依存し、借金をしての事業を中心にやってきた。公債費をこれ以上増やさないことを前提に事業の組み立てをしていく。大きな事業ができない可能性がでてくるので民間活力の利用等を視野にいれながらやっていく。

Q 特定不妊治療助成事業の内容は？

A 泉南市民で体外受精及び顕微授精を受けた方に、費用の一部として年度毎5万円を上限に支給。男性不妊にも別途、年度毎5万円を上限に支給。

Q し尿汲取券販売に係る売上金の着服問題を受けて、きっちりとした徴収体制を確立した上で予算を計上しているのか？

A マニュアル作成、チェックシートの活用、集金した後のセルフチェックの徹底と、複数人での確認作業を現状取り組んでいる。

Q 泉南あなごの養殖事業の展望は？いつまで市の費用負担を継続する？

A 5年間事業を行う中で検証ができてきている。養殖数の増加には設備投資が必要で補助を行う予定だが、今後数年間で目処が立つ予定。

Q 審議会等市の委員報酬7,500円の見直しは？

A 類似団体の状況を勘案し、来年度中には見直す予定。

Q JET プログラムをはじめとした英語教育改革。ねらいは？

A 学校での外国語教育の推進はもちろん、地域の国際化推進も目的。

Q 防災備蓄をもっと強化すべきでは？

A 備蓄食糧は今年度で充足率 100%に達する見込み。毛布、ミルク等重要品目は全て充足。今後は段ボールベッドも視野にいれ、対策していく。

本会議での討論内容

(賛成討論)
財政が厳しい中、教育に力を入れた予算。未来ある子どもに希望をもたせることはとても重要。泉南市が新たなスタートを切るため、まちづくりにも大いに活かせる予算と考える。市民の皆様の福祉の向上、効果的な事業の実施、安全安心を届けることを要請し賛成。

(反対討論)
保険料の値上げ案は、所得200万円の4人世帯(40代夫婦と未成年の子2人)で約44万円、同条件で所得500万円でも約90万円となり、負担の限界を超える。厚労省は新型コロナウイルスの影響で収入が激減する場合、保険料徴収の猶予も求めている。市は国や府に国保への補助を増額させ、国保料の値上げを見直すこと。

(賛成討論)
①JETプログラム事業約1億1,100万円(新規・交付税有)②和泉砂川駅周辺整備事業約1億4,800万円(砂浜線土地買収費含)③新家公民館改修関連費200万円(新規)④アナゴ養殖事業800万円(市単費で新規)等少ない予算をやりくりしながら最低限必要な予算が計上されているところを考慮し賛成。

(反対討論)
①国保過剰請求の返還計画に数値根拠なく市民への説明もない。②公金着服問題は未だ議会や市民へ情報共有がなく、不明金5千万円の行方が不明。又し尿汲取業者への補償金未払い問題が判明。予算書に未計上で契約不履行状態。③不祥事で予算編成の根幹、行革計画が崩壊し見直されている。以上より予算修正も不可の為反対。

(反対討論)
市制50周年記念関連イベントに880万円以上の予算を計上。市の現状を踏まえればこの予算は疑問。コロナウイルス感染拡大で医療機関の物品調達に困難。他市でも実施している為そこに予算をまわすべき。市長はトップとして不測の事態に備え、すぐに対応する姿勢が重要。新しい形で陣頭指揮を執り、予測可能な事は予測して対応する事を要望し反対。

(反対討論)
令和元年12月議会での決算不認定、副市長辞職、し尿汲取券使途不明赤字金約5,000万、国民健康保険の約5億の返還金、漠然と徴収率を上げるという姿勢、負の連鎖が止まらない事を指摘し、同時に、ほんとうにもう隠している事がないのか疑問視し、まったくもって泉南市民に対する説明責任を果たしていないという理由で反対とした。

議案審議

提出された議案の中から、
主な質疑、討論を要約してお知らせします。



☎3月9日本会議 4 日 目録画映像
(議案の提案理由及び質疑等)



3月24日最終本会議録画映像
(委員長報告、討論及び採決)

1 議案第30号 令和元年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第11号) 新型コロナウイルス感染症 拡大防止対策のための費用を新規計上します。



消毒液等の消耗品購入のための費用

125万4千円を新規計上

市では、1月31日に「泉南市新型コロナウイルス対策本部」を設置し本部会議を定期的に行っています。
そこでは、市役所の各部局や関係機関で対応していくこと、今後の役割、情報共有について協議を行っています。

その他にも、
調達が困難な市内医療機関に対し、市の備蓄物資の中からマスク・手指消毒液の無償貸与を行っています。



【泉南市版】
新型コロナウイルス感染症
予防フリーレット

2 議案第7号 泉南市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について 令和2年度介護保険料 第1段階から第3段階までの軽減を強化します。 (65歳以上の方)

●改正の主な内容●

【第1段階】 年額 27,315円→21,852円
【第2段階】 年額 38,241円→29,136円
【第3段階】 年額 52,809円→50,988円



介護保険法の改正により、
消費増税による公費を投入
して、非課税世帯の保険料
の軽減強化を行う仕組みを
設けるなど、更なる取組を
行っています。



泉南市の保険料基準額(第5段階)は、72,840円です。

3 議案第3号 泉南市森林環境譲与税基金条例の制定について 個人住民税均等割として森林環境税の徴収が始まります。 (令和6年度から)

●背景●

パリ協定の枠組みのもと温室効果ガス排出削減目標の達成や、災害防止等を図るため森林整備の促進が急務
→平成31年4月 法整備

【森林環境税】 1人 年額1,000円(国税:個人住民税均等割)

→復興特別税の徴収終了後の令和6年度から 地域住民の安全・安心の確保、雇用の創出等地域活性化にも期待

【森林環境譲与税】 市町村や都道府県に対し、私有林人工林面積、林業就業者数等により按分し譲与

→平成31年4月1日から 間伐、人材育成、担い手確保、木材利用の促進や普及啓発等の費用に充てることとされ、市町村は用途の公表が必要



泉南市初

あの案件は
どうなった

令和元年12月定例会において閉会中の継続審査となっていた、
温泉を有する施設(合宿所)の新設に伴う入湯税賦課徴収条例。
議会で指摘をした課税免除等の必要性を踏まえ、
再度上程された議案に対し、議論を行いました。

主な内容 まとめ

- 地方税法に規定された、鉱泉浴場の入湯客の、入湯行為に市が課税する必要のある税。
- 日帰りの場合は75円 宿泊の場合は150円を、入湯客が施設に支払います。(その後、施設経営者が市町村に支払います。)
- 年齢が12歳未満の子どもや社会福祉事業に基づいた施設等のほか、修学旅行や学校行事に参加する方並びに引率者等へは課税されません。(学校教育法第1条に規定する学校に限る)



平成30年度泉南市一般会計歳入歳出決算 及び
平成30年度泉南市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
不認定に係る措置について
令和元年第4回定例会(12月議会)での上記2会計歳入歳出決算の不認定を踏まえ、
市より必要な措置を講じた旨、地方自治法第233条第7項に基づき、以下のとおり報告がありました。

【不認定の理由】

- ・平成30年度 泉南市一般会計決算
→し尿汲取券に係る公金横領事件
- ・平成30年度 泉南市国民健康保険事業特別会計決算
→国民健康保険調整交付金の不適切な申請事務処理

【講じた措置】

- ①事務執行に関する指導の徹底
- ②職員の意識の醸成向上
- ③出納事務の適正化
- ④事務引継ぎの徹底

【今後の取組み】

- ①内部通報制度の充実
- ②内部統制制度の導入

令和2年2月1日発行
議会だよりをcheck



地方自治法の規定により、
決算の不認定を踏まえて必要な措置を講
じたときは、速やかにその内容を議会に
報告するとともに、市民に公表することが
市長に義務付けられています。



一般会計補正予算を修正可決

最終本会議において議案第9号令和元年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第10号)に対する修正動議を提出
しました

・きっかけとなった議案の中身 → 国民健康保険事業 広域化に伴い府へ納める納付金
の財源確保のため、一般会計から繰り出しを行う。



・提案理由要旨 → 国民健康保険事業特別会計への繰り出しは地方財政措置があるが、
繰出金を増額することは、国民健康保険被保険者でない市民の方
にこれまで以上の負担を強いることとなり、承服できない。

・修正内容 → 一般会計からの繰出金6,400万4,000円を削除するもの。

● 当議案の議決結果まとめ ●

- ・6,400万4,000円を削除した修正案 → 賛成多数で可決
- ・修正案を除く原案 → 全会一致で可決

議員が市長の提出した議案の内容に対し、議案の目的の範囲
内において修正を加えた案を添え、修正することができます。



今定例会における2件の審議未了について

令和2年度一般会計予算否決ののち、令和2年度一般会計補正予算に係る令和2年度予算審査特別委員長からの
委員長報告が行われましたが、本予算が不成立にも関わらず補正予算が成立するのか、このまま議決を行うこと
が妥当なのか、内容について直ちに処理が必要な事項となるため議長に対する質疑がありました。

議会運営委員会を開催し、本会議再開後も審議は進まず、暫時休憩へ。その後も会議は再開せず、当該の議案
第34号令和2年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第1号)と、議員提出議案1件については会議時間終了のため、
議決に至りませんでした。

議案賛否一覧

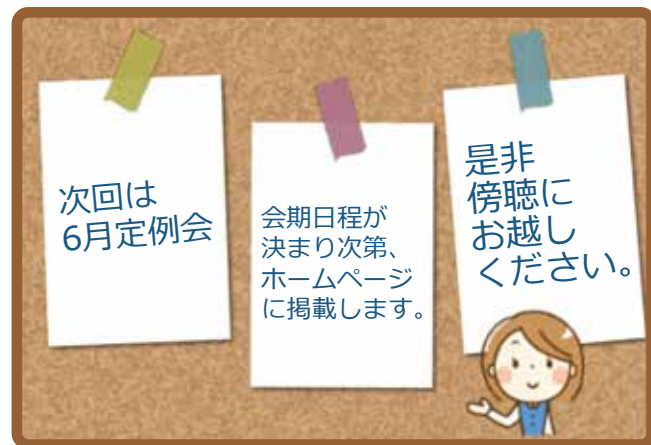
○→賛成 ×→反対 ■→退席 →報告事項のため、採決はとりません

議案番号	案 件 名	結 果	公明党			新政 せんなん		自民党 市議団		自民党 ・創生会		日本 共産党		未来 せんなん		無所属	無所属
			岡田 好子	竹田 光良	澁谷 昌子	河部 優	金子健太郎	谷 展和	田畑 仁	古谷 公俊	堀口 和弘	和気 信子	大森 和夫	森 裕文	南 良徳	梶本 茂麿	山本 優真
付託議案第8号	泉南市入湯税賦課徴収条例の制定について	撤回承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長職を執り行うため、賛否に加わりません。議長は賛否同数のときのみ裁決し、議案の可否を決定します。	○	○	
泉南監報告 第20・21・1号	例月現金出納検査結果報告	報告済	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	
報告第1号	専決処分の承認を求めるについて (令和元年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第8号))	原案了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
報告第2号	専決処分の承認を求めるについて (令和元年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第9号))	原案了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
報告第3号	決算不認定に係る措置について	報告済	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	
議案第1号	泉南市榑井地区財産区管理委員の選任について (白谷 信雄氏)	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第2号	市道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第3号	泉南市森林環境譲与税基金条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第4号	泉南市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第5号	職員のサービスの宣誓に関する条例及び議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第6号	報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第7号	泉南市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第8号	泉南市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第9号	令和元年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第10号） （修正案）	修正案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○		○	×	
	令和元年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第10号） （修正部分を除く 原案）	修正部分を除く 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第10号	令和元年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計補正予算 （第4号）	原案否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×		×	○	
議案第11号	令和元年度大阪府泉南市介護保険事業特別会計補正予算 （第5号）	原案可決	○	○	○	○	○	■	○	■	○	○	×		○	■	
議案第12号	令和2年度大阪府泉南市一般会計予算	議長裁決により否決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×		×	○	
議案第13号	令和2年度大阪府泉南市榑井地区財産区会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案 第14～23号	令和2年度大阪府泉南市狐池財産区会計予算 ほか9件	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第24号	令和2年度大阪府泉南市国民健康保険事業特別会計予算	議長裁決により否決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×		×	○	
議案 第25～27号	令和2年度大阪府泉南市（污水处理施設管理・介護保険事業・後期高齢者医療事業）特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第28号	令和2年度大阪府泉南市公共用地取得事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×		○	○	
議案第29号	令和2年度泉南市下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第30号	令和元年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第11号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第31号	泉南市入湯税賦課徴収条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	■	×	×	■	○	○		×	○	
議案第32号	一般職の職員の給与に関する条例及び泉南市職員旅費条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第33号	令和元年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第12号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
議案第34号	令和2年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第1号）	審議未了	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／		／	／	
議案第35号	泉南市副市長の選任について（幡中 力氏）	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第36号	泉南市固定資産評価員の選任について（幡中 力氏）	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
委員会提出 議案第1号	泉南市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議員提出 議案第1号	公立・公的病院の一時的な再編統合に反対し、済生会新泉南病院の存続を求める意見書について	審議未了	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／		

●編集後記●

深刻な財政難である泉南市で、職員の不祥事が頻発。12月議会では決算が不認定になり、市長への問責決議が可決。本議会では一般会計予算・国保会計予算が否決されました。令和2年度は泉南市の未来を左右する重要な一年です。

行政の動き、議会の動きにご注目ください。



【お詫びと訂正】

議会だより NO.72 (令和2年2月1日発行) におきまして、最終ページ右端の委員構成の内容に誤りがありました(旧委員名のまま掲載)。市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしまして申し訳ございません。お詫び申し上げますとともに、ここに訂正させていただきます。

議会報編集委員 (正) 委員長 山本 優真/副委員長 谷 展和/河部 優/堀口 和弘/澁谷 昌子/大森 和夫/森 裕文